あつぎ環境市民の会・活動報告書

～美しいふるさとを子供たちに～

＊印は必ず記入してください

＊[テーマ･内容]	自然観察会		
＊[日　時]	平成 24 年 5 月 6 日（日）8：30～12：00		
＊[場　所]	荻野運動公園散策路		
＊[参加者・人数]	講師：櫻井武・長岡恂　　参加者　櫻井、狩野２名　　合計５名		
＊[記録者・作成日]	櫻井武　　平成 24 年 5 月 8 日	[費　用]	無料

＊[活動の記録]	（活動内容、会議録、目的/効果、特記事項などを簡潔に記入）

観察結果：散策路　第三展望台入口～尾根

メジロ・オオタカ（S）・ガビチョウ・ウグイス～散策路尾根ヒヨドリ

～銅銀座～運動公園　　カイツブリ・セビロセキレイ・ムクドリ・ツバメ

後記

五月晴れに恵まれ、新緑の散策の中で行われました。

尾根沿いではキンラン・ギンラン・ギンリョウソウが可憐な姿を見せ、藪の中では淡い朱赤色の「ヤマツツジ」の花が散見されました。連休最後の日にもかかわらず持ち去られる事がなく、咲いているのは以外でした。荻野川へ続く道すがら生垣に「ベニバナマンサク」が咲いていました。

散策路の尾根で「オオタカ」の鳴き声を聞きました。銀座散策と入り口の畑まで下りてくると、そこには「コデマリ」の花が、そして畑の隅は「オオデマリ」の白い大柄の花に包まれていました。

特記

昨年の秋口から、荻野川銅座堰の故障により銅座橋から金山橋間の川底が露呈し、背丈 30ｃｍくらいの草が一斉に生えて来て、ときどき「ダイサギ」が姿を見せるが、賑わった「カルガモ」も２羽ほどで、営巣のため動き回っていた「カイツブリ」の姿、巣も確認できませんでした。

個体は無道橋下と本郷橋下流で確認できる程度であります。

また、「ツバメ」の郡舞は見られますが、時期が来ると里山一体を群れて飛んでいた「スズメ」・「カワラヒラ」・「ホオジロ」の姿が見られませんでした。